

CVR100W VPNルータの基本的なVPN設定

目的

バーチャルプライベートネットワーク(VPN)は、インターネットなどのパブリックネットワークを介して異なるネットワーク上のエンドポイントを接続するために使用されます。この機能は、ローカルネットワークから離れたリモートユーザがインターネット経由でネットワークに安全に接続できるようにするのに役立ちます。

この記事では、CVR100W VPNルータで基本的なVPNを設定する方法について説明します。高度なVPNセットアップについては、『[CVR100W VPNルータでの高度なVPNセットアップ](#)』を参照してください。

注：VPNトンネルの両側で次の設定が行われていることを確認します。

該当するデバイス

- ・ CVR100W VPNルータ

[Software Version]

- ・1.0.1.19

基本的なVPN設定

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[VPN] > [Basic VPN Setup]を選択します。
。[Basic VPN Setup]ページが開きます。

Basic VPN Setup

About Basic VPN Setup

The basic VPN setup sets most parameters to defaults as proposed by the VPN Consortium (VPNC), and assumes a Pre-shared Key, which greatly simplifies setup. After creating the policies through the Basic VPN Setup, you can always update the parameters through the Policies menu

[View Default Settings](#)

Policy Name and Remote IP Type

Policy Name:

Pre-Shared Key:

Endpoint Information

Remote Endpoint:

Remote WAN (Internet) IP Address: (Hint: 1.2.3.4 or abc.com)

Redundancy Endpoint: Enable

Redundancy WAN (Internet) IP Address: (Hint: 1.2.3.4 or abc.com)

Local WAN (Internet) IP Address:

Secure Connection Remote Accessibility

Remote LAN (Local Network) IP Address: (Hint: 1.2.3.4)

Remote LAN (Local Network) Subnet Mask: (Hint: 255.255.255.0)

Local LAN (Local Network) IP Address: (Hint: 1.2.3.4)

Local LAN (Local Network) Subnet Mask: (Hint: 255.255.255.0)

[Save](#)

[Cancel](#)

[Back](#)

Basic VPN Setup

Basic VPN Setup Default Values for IKE

Exchange Mode: Main
Local WAN (Internet) ID: Local WAN (Internet) IP Address
Remote WAN (Internet) ID: Remote WAN (Internet) IP Address
Encryption Algorithm: AES-128
Authentication Algorithm: SHA-1
Authentication Method: Pre-Shared Key
Diffie-Hellman (DH) Group: Group2 (1024 bit)
SA-Lifetime: 8 Hours

Basic VPN Setup Default Values for VPN

Encryption Algorithm: AES-128
Integrity Algorithm: SHA-1
SA-Lifetime: 1 Hours
PFS Key Group: DH-Group 2(1024 bit)

[Back](#)

ステップ2: (オプション) VPNトンネルのデフォルトの基本設定を表示するには、[View Default Settings]をクリックします。

About Basic VPN Setup

The basic VPN setup sets most parameters to defaults as proposed by the VPN Consortium (VPNC), and assumes a Pre-shared Key, which greatly simplifies setup. After creating the policies through the Basic VPN Setup, you can always update the parameters through the Policies menu

[View Default Settings](#)

Policy Name and Remote IP Type

Policy Name:

Pre-Shared Key:

ステップ3: ポリシー名フィールドに、ポリシーの名前を入力します。この名前は管理のために使用されます。

ステップ4:[Pre-Shared Key (事前共有キー)]フィールドにパスワードを入力します。事前共有キーは、VPNクライアントまたはリモートゲートウェイがVPN接続を確立するために使用します。キーは8文字以上である必要があります。

Endpoint Information

Remote Endpoint:

Remote WAN (Internet) IP Address: (Hint: 1.2.3.4 or abc.com)

Redundancy Endpoint: Enable

Redundancy WAN (Internet) IP Address: (Hint: 1.2.3.4 or abc.com)

Local WAN (Internet) IP Address:

ステップ5:[Remote Endpoint]ドロップダウンリストから、リモートエンドポイントに適したアドレスタイプを選択します。

- ・ IPアドレス: このオプションでは、IPアドレスを使用してリモートエンドポイントを識別します。
- ・ FQDN (完全修飾ドメイン名) : このオプションは、ドメイン名を使用してリモートエンドポイントを識別します。

ステップ6:[Remote WAN (Internet) IP Address]フィールドに、リモートエンドポイントのIPアドレスまたはドメイン名を入力します。

ステップ7: (オプション) 冗長エンドポイントを有効にするには、[冗長エンドポイント (Redundancy Endpoint)]フィールドの[有効(Enable)]チェックボックスをオンにします。冗長エンドポイントオプションを使用すると、プライマリVPN接続が失敗したときに、CVR100W VPNルータがバックアップVPNエンドポイントに接続できるようになります。

ステップ8: (オプション) 冗長エンドポイントのアドレスのタイプを選択するには、[冗長エンドポイント (Redundancy Endpoint)]ドロップダウンリストから、適切なタイプのアドレスを選択します。

- ・ IPアドレス: このオプションでは、IPアドレスを使用して冗長性エンドポイントを特定します。

- ・ FQDN (完全修飾ドメイン名) : このオプションは、ドメイン名を使用して冗長性エンドポイントを識別します。

ステップ9:[Redundancy WAN (Internet) IP Address]フィールドに、冗長エンドポイントのIPアドレスまたはドメイン名を入力します。

注 : [Local WAN (Internet) IP Address]フィールドは淡色表示されます。ローカルWAN IPアドレスを編集するには、「[CVR100W VPNルータのインターネット設定](#)」を参照してください。

Secure Connection Remote Accessibility		
Remote LAN (Local Network) IP Address:	<input type="text" value="10.1.1.5"/>	(Hint: 1.2.3.4)
Remote LAN (Local Network) Subnet Mask:	<input type="text" value="255.0.0.0"/>	(Hint: 255.255.255.0)
Local LAN (Local Network) IP Address:	<input type="text" value="192.168.1.55"/>	(Hint: 1.2.3.4)
Local LAN (Local Network) Subnet Mask:	<input type="text" value="255.255.255.0"/>	(Hint: 255.255.255.0)

ステップ10:[Remote LAN (Local Network) IP Address]フィールドに、リモートLANのリモートIPアドレスを入力します。

ステップ11:[Remote LAN (Local Network) Subnet Mask]フィールドに、リモートLANのリモートサブネットマスクを入力します。

ステップ12:[Local LAN (Local Network) IP Address]フィールドに、ローカルLANのローカルIPアドレスを入力します。

ステップ13:[Local LAN (Local Network) Subnet Mask]フィールドに、ローカルLANのローカルサブネットマスクを入力します。

注 : 競合を回避するには、ローカルLANとリモートLANが異なるサブネットにある必要があります。

ステップ14:[Save]をクリックして設定を適用します。